

第113回 技術講習会  
「低周波音の基礎と実習・体験」  
開催報告

事業部会

第113回 技術講習会「低周波音の基礎と実習・体験」を、2018年12月14日（金）に東京大学生産技術研究所（東京都目黒区）で開催しました。この講習会は、低周波音に対する正しい知識と理解を深めて頂くことを目的として毎年(4回目)開催しております。例年、多くの受講者から大変ご好評を頂いており、本年度も全国から30名の方に参加して頂きました。

各分野の専門講師により、①～④の座学と⑤～⑦の体験及び測定実習の講義が行われました。

- ①「低周波音への取組みについて」（環境省水・大気環境局大気生活環境室：荻田篤史氏）、
- ②「低周波音の基礎及び測定・評価」（日本大学理工学部：町田信夫氏）、
- ③「低周波音の対策事例」（(株)アイ・エヌ・シー・エンジニアリング：宮崎哲也氏）、
- ④「地方公共団体の低周波音苦情の実例とその対応」（(公財)騒音制御工学会事務局：松島貢）
- ⑤「低周波音発生装置の見学及び低周波音の体験」（東京大学生産技術研究所：坂本慎一氏・李孝珍氏）
- ⑥「低周波音の測定実習」（(一財)小林理学研究所：落合 博明氏）
- ⑦「ガタツキ・定在波体験」（事業部会員：小林知尋氏）

また最後に個別相談の時間を設け、講義に対する質問、実際の業務に関連する質問等を受け、講師及び事業部会員が回答いたしました。

講習会後のアンケートでは、

- ▶ 低周波音について分かりやすく説明していただき理解が進んだ。（コンサル）
- ▶ 実用的で良い内容だったと思う。参考になった。（建築業）
- ▶ 普段は聞くことのできない低周波音を聞くことができよかった。（建築業）
- ▶ 低周波音の苦情相談は、これまで現場で実測しても参考値未満である事例ばかりで音源不明、関係性不明瞭など毎回苦慮しております。測定のコツを改めて確認すると共に、苦情者への「見せ方」「説明の仕方」も高めていきたいと思っております。（行政）

など、今後の業務に役立つとの評価を多く頂戴いたしました。

本講習会は、次年度以降も実施する予定ですので、多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。



講習会の様子

以上